

小松市は、石川県の西南部、加賀平野のほぼ中央部に位置し、霊峰白山をしっかりと支えるように横たわる丘陵地。

変化に富んだ日本海と自然に恵まれた、県下第2の都市です。

#### ・ 市 章



中の図形は『小』を図案化したもので、工業、商業、農業それぞれの伸展を願ったもの。外周の図形は『松』の枝を図案化し調和と円満、そして限りない発展を表したものです。

#### ・ 市 木 … 松

約1,000年前、花山法皇が北陸に巡幸され、梯川のほとりに花園をつくり、小松を植えたというのが地名のおこり。その由来から、市制40年(1980年)を記念して、市の木に、松を選びました。

常磐のように、いつまでも強く、気品高く、栄えますように。

#### ・ 市 花 … 梅

小松の基礎を築いた前田利常公の家紋である、剣梅鉢から採っています。寒さにめげず、百花にさきがけてよい香りをただよわせ、花も実もある姿は、市民性をよく表しています。市制40年(1980年)を記念して制定しました。